

2023 年度 取締役会実効性評価に関する結果の概要について

2024 年 6 月 27 日

日本 KFC ホールディングス株式会社

当社は、持続的な成長と企業価値向上のために、取締役会の実効性を評価・分析し、課題を認識のうえで改善を図るため、毎年少なくとも 1 回、取締役会の実効性評価を実施しております。

今般、2023 年度の実効性評価（2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに開催された取締役会）について、以下のとおり評価を行いましたので、その結果の概要を報告いたします。

1. 評価のプロセス

評価にあたっては、全取締役（社外取締役、取締役監査等委員を含む 8 名）を対象として、アンケート調査（全 21 問）を行いました。設問ごとに、5 段階で評価する方式としており、該当項目に関する自由コメント欄を設けています。

〈主要な設問テーマ〉

- 取締役会の構成について
 - 人数、開催頻度、社外取締役の比率等について
- 取締役会での議題・議論について
 - 取締役会に提出される資料の内容・分量、取締役会の雰囲気について
 - 取締役会の諮問機関である報酬諮問委員会や指名諮問委員会での検討プロセスについて
- その他
 - 経営上の重要な事項に関する、最新情報の共有と共通認識の形成について

その回答結果を踏まえて 2024 年 5 月 15 日開催の実効性評価において、取締役会の実効性について議論を行い、その評価と今後の対応を確認いたしました。

2. 評価結果の概要

上記のアンケート結果をもとに取締役会において現状を分析した結果、当社の取締役会では適切な議事に関して、十分な情報をもとに自由闊達な議論の上で合理的な意思決定が行われており、十分に実効性を発揮していることを確認いたしました。

3. 今後の取り組み

今年度の取締役会実効性評価を踏まえ、以下の項目については、今後の取締役会の運営で鋭意対応してまいります。

- ◆ 取締役のスキル・バランス、多様性の確保について

以上